

2/25(火)の発表



報道発表資料の配付日時

2/25(火) 15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について (週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 ( ) 時 分～	発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>稚内保健所 介護保険施設 17名 ノロウイルス ……別紙1</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症 (3類感染症) の発生について)</p> <p>富良野保健所、帯広保健所 ……別紙2</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	稚内保健所、富良野保健所、帯広保健所	

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)		
	電話	(代表)	011-231-4111 (内線25-506)
		(ダイヤル)	011-204-5253

## 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和2年(2020年)2月25日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月21日(金)、稚内保健所管内の介護保険施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

## 1 探知

令和2年(2020年)2月19日(水)に、稚内保健所管内の介護保険施設から、複数の利用者及び職員が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

## 2 発生の概要

稚内保健所管内の介護保険施設の利用者11名及び職員6名の計17名が、2月12日(水)から2月19日(水)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、うち16名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

## 3 現在の症状

2月25日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

## 4 経過

2月12日(水)～2月19日(水) おう吐、下痢、発熱などの有症者発生  
 2月19日(水) 介護保険施設から保健所に通報  
 2月19日(水) 医療機関において有症者のうち9名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認

## 5 感染経路

現在調査中

## 6 対応

稚内保健所では、当該介護保険施設に対し、利用者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

## 7 その他

この件については、本日15時00分、稚内保健所においても資料配付を行っています。  
 <報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。>

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

## 【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況 2月25日(火)】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	32
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	599

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和2年（2020年）2月25日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL：011-231-4111（内線：25-506）

FAX：011-232-2013

令和2年（2020年）第8週（2月17日（月）～2月23日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

## 記

## 1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
富良野	患者 (026)	男性 (幼児)	2月13日(木) 水様性下痢、 腹痛	2月15日 (土)	2月19日 (水)	症状は快方に向か っている。(入院 はしていない。)	—
帯広	無症状病原体 保有者 (0125)	男性 (40代)	—	—	2月19日 (水)	—	—
	無症状病原体 保有者 (型不明)	女性 (50代)	—	—	2月20日 (木)	—	2月18日(火)公表 の患者(女性・幼 児)の接触者

## 2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

## 3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。  
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段のご配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2020年） 2月23日（日）時点

区 分	8	18	25	26	74	91	103	111	115	124	125	145	146	148	157	166	不明	合計
患 者				1		1		1					1		4		2	10
無症状病原体保有者							1			1	1				1	1	4	9
計				1		1	1	1		1	1		1		5	1	6	19

(単位：人)

\*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

\*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）。